

神戸市外国語大学 学術情報センター(図書館)
2016年度 活動報告



神戸市外国語大学 学術情報センター

統計表中の一般的な記号用法は次のとおり

「--」 …………… 該当数字なし

「0」 …………… 該当数字を四捨五入した結果、0となったもの

「…」 …………… 不明，不詳，不定及び算出不能の数

目次

1. 2016 年度主な出来事.....	1
2. 蔵書数・受入数.....	2
1) 図書.....	2
2) 雑誌・新聞.....	3
3) 視聴覚資料.....	3
3. 利用統計.....	4
1) 開館状況.....	4
2) 入館者数統計.....	5
3) 貸出統計.....	6
4) レファレンス.....	7
5) 相互協力.....	7
6) 館内 OPAC(蔵書検索)利用統計.....	7
7) データベース利用統計.....	8
8) 視聴覚ブース利用状況.....	9
4. 図書館サービス.....	10
1) ラーニングcommons・ラーニングアドバイザー.....	10
2) 利用者教育.....	13
3) イベント・企画・展示等.....	13
4) 広報活動.....	17
5) 情報環境の整備.....	19
6) 70 周年記念事業.....	20
5. 機関リポジトリ.....	21
1) コンテンツ種別内訳.....	21
2) アクセス統計.....	21
6. 地域貢献.....	22
1) 市民利用制度実施状況.....	22
2) トライやるの受入れ.....	23
7. 学術情報部会.....	24
1) 2016 年度委員.....	24
2) 開催記録.....	24
8. 経費.....	25
1) 予算の推移.....	25
2) 2016 年度決算.....	26

9. 研修・学外会議記録.....	27
1) 研修等参加記録.....	27
2) 学外会議等参加記録.....	28
10. 組織情報.....	29
1) 組織・事務分掌.....	29
2) 蔵書・コレクション.....	30
3) 図書館施設・設備.....	31
4) 関係諸規程.....	32
5) 沿革.....	50
6) センター長（図書館長）.....	53

1. 2016 年度主な出来事

2016 年

- 4 月 1 日（金） 書庫 1F を「開架書庫」として学生等に開放
- 4 月 7 日（木） 授業期平日の閉館時間 21：20→21：30 に変更
- 5 月 24 日（火） 第 3 回ラーニングアドバイザートークイベント開催
- 6 月 4 日（土） 70 周年記念行事 本の Re ユース会開催
- 6 月 7 日（火）～8 日（水） トライやる受入（星陵台中学）
- 6 月 21 日（火） 第 4 回ラーニングアドバイザートークイベント
- 7 月 1 日（金） 国立国会図書館「歴史的音源（れきおん）」配信サービス利用開始
- 7 月 24 日・31 日（日） 試験期日曜開館（試行）
- 8 月 10 日（水） 選書ツアー実施
- 10 月 12 日（水） 選書ツアー茶話会
- 10 月 27 日（木） 第 5 回ラーニングアドバイザートークイベント
- 11 月 8 日（火）～9 日（水） トライやる受入（多聞東中学・長坂中学）
- 11 月 8 日（火）～10 日（木） 図書館総合展「第 1 回全国学生協働サミット」に参加 ミニポスター、プロモーションビデオで活動を紹介
- 11 月 5 日（月） 卒論電子版（2015 年度提出分）閲覧提供開始
ブルーレイ視聴用貸出 PC 提供開始

2017 年

- 1 月 29 日（日） 試験期日曜開館（試行）
- 2 月 5 日（日） 試験期日曜開館（試行）

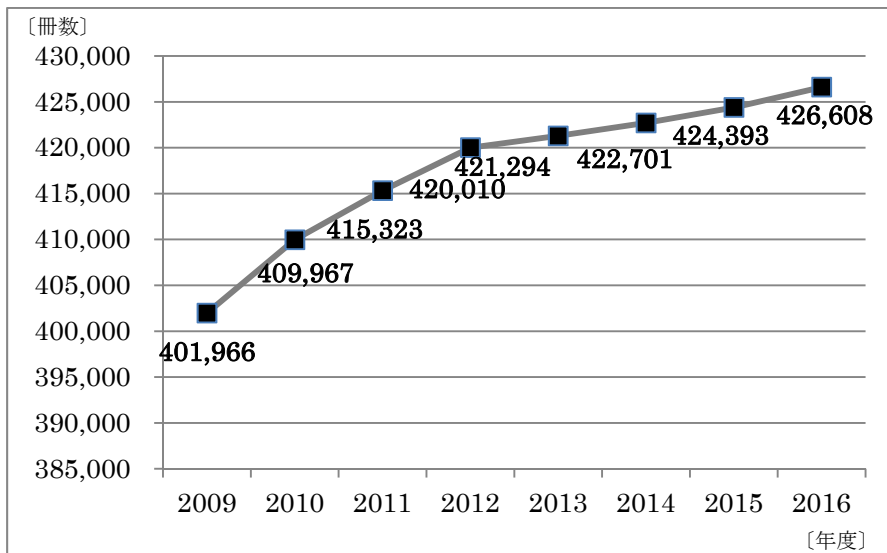
2. 蔵書数・受入数

1) 図書

2016 年度蔵書構成

(単位：冊)

	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
2012 年度	63,972	15,668	31,504	76,875	6,013	4,887	8,092	7,935	36,815	74,605	93,644	420,010
2013 年度	64,179	15,789	31,894	78,129	6,074	4,919	8,148	8,175	38,109	75,634	90,244	421,294
2014 年度	64,499	15,970	32,100	78,443	6,134	4,945	8,010	8,304	37,898	75,557	90,841	422,701
2015 年度	64,738	16,196	32,548	79,392	6,299	4,982	7,914	8,602	38,875	76,284	88,563	424,393
	和書	42,610	12,937	20,530	57,144	5,149	3,907	5,436	5,735	18,506	33,787	237,428
2016 年度	洋書	22,514	3,356	12,267	22,698	1,173	1,087	2,483	2,974	20,877	42,954	189,180
	計	65,124	16,293	32,797	79,842	6,322	4,994	7,919	8,709	39,383	76,741	426,608



開架冊数

2012 年度	90,496 冊
2013 年度	84,995 冊
2014 年度	88,643 冊
2015 年度	88,934 冊
2016 年度	223,539 冊

※2016 年度より書庫 1 階を
開架書庫として開放

受入・除却数

(単位：冊)

	和書			洋書			合計	除却数
	購入	寄贈	計	購入	寄贈	計		
2012 年度	4,450	767	5,217	1,699	120	1,819	7,036	2,349
2013 年度	4,218	972	5,190	1,484	104	1,588	6,778	4,022
2014 年度	3,725	826	4,551	1,013	91	1,104	5,655	2,964
2015 年度	2,474	1,171	3,645	970	166	1,136	4,781	3,089
2016 年度	1,659	1,035	2,694	1,039	366	1,405	4,099	1,884

※ 購入は一般図書と専用図書の合計。寄贈は保管転換を含む。

2) 雑誌・新聞

雑誌

(単位：種)

日本語雑誌	外国語雑誌							総計
	英米	ロシア	中国	イスパニア	独仏	その他	計	
3,876	682	90	587	48	106	12	1,525	5,401

※ 電子ジャーナルは含まず

受入数

(単位：冊)

	和雑誌			洋雑誌			合計
	購入	寄贈	計	購入	寄贈	計	
2012年度	226	1,240	1,466	339	6	245	1,711
2013年度	219	1,235	1,454	298	10	308	1,762
2014年度	226	1,211	1,437	300	13	313	1,750
2015年度	199	1,204	1,403	301	13	314	1,717
2016年度	199	1,180	1,379	255	17	272	1,651

新聞

(単位：紙)

	日本語新聞	外国語新聞						総計	
		英米	ロシア	中国	イスパニア	独仏	その他		
所蔵	14	18	6	15	5	3	4	51	65
2016受入	11	5	1	1	1	1	0	9	20

※ オンラインデータベース収録紙は含まず

2009年1月より新聞データベースを導入

PressReader: 48言語、1700紙以上の各国新聞が60日間閲覧可能

3) 視聴覚資料

所蔵状況

(単位：点)

	ビデオ (カセット)	レーザー ディスク	オーディオ (カセット)	オーディオ (オープン)	レコード	CD	ビデオ CD	DVD	合計
2012年度	1,903	727	984	53	129	342	117	3,257	7,512
2013年度	1,903	727	984	53	129	343	117	3,620	7,876
2014年度	1,903	727	984	53	129	351	118	4,191	8,456
2015年度	1,903	727	984	53	129	351	118	4,375	8,640
2016年度	1,908	727	984	53	129	351	118	4,773	9,043

※MP3はCDに含む

2016年度 受入・除却数

(単位：点)

	ビデオ (カセット)	レーザー ディスク	オーディオ (カセット)	オーディオ (オープン)	レコード	CD	ビデオ CD	DVD	合計
受入	5	0	0	0	0	0	0	399	193
除却	0	0	0	0	0	0	0	1	1

3. 利用統計

1) 開館状況

(単位：日)

開館時間帯	9:00— 16:30	8:40— 21:30	10:00— 18:00	12:00— 21:30	9:00— 12:00	8:40— 11:00	開館日数	休館日数	市民開放 日数*
開館時間数	7:30	12:50	8:00	9:30	3:00	2:20			
4月	3	17	4				24	6	6
5月		17	4	1			22	9	22
6月		21	3	1			25	5	25
7月		20	7				27	4	5
8月	7	11					18	13	15
9月	7	11		1	1		20	10	20
10月	1	18	5	1		1	26	5	26
11月		19	4	1			24	6	24
12月	3	15	2	1			21	10	21
1月	1	16	4				21	10	4
2月	10	8	2				20	8	11
3月	15						15	16	15
計(日)	47	173	35	6	1	1	263	102	194

【休館日】日曜日・祝日、休業期間中の土曜日、年末年始、蔵書点検期間(8月・3月)

【気象警報による短縮・休館】台風により9月30日(金)12:00閉館、10月5日(水)11:00閉館

開館時間

授業期間	月—金	8:40—21:30
	土	10:00—18:00
休業期間	月—金	9:00—16:30

※ 毎月第3木曜日は館内整理日のため、12:00から開館。

※ 2016年度から試験期のみ日曜開館を実施した(7月24日・31日、1月29日、2月5日)。

各フロア利用時間

期間	曜日	第一閲覧室	第二閲覧室	視聴覚ブース
授業期	月—金	8:40—21:30		8:40—21:15
	土	10:00—18:00	閉室	10:00—17:45 ※第一閲覧室のみ
休業期	月—金	9:00—16:30	閉室	9:00—16:15 ※第一閲覧室のみ

2) 入館者数統計

入館者数

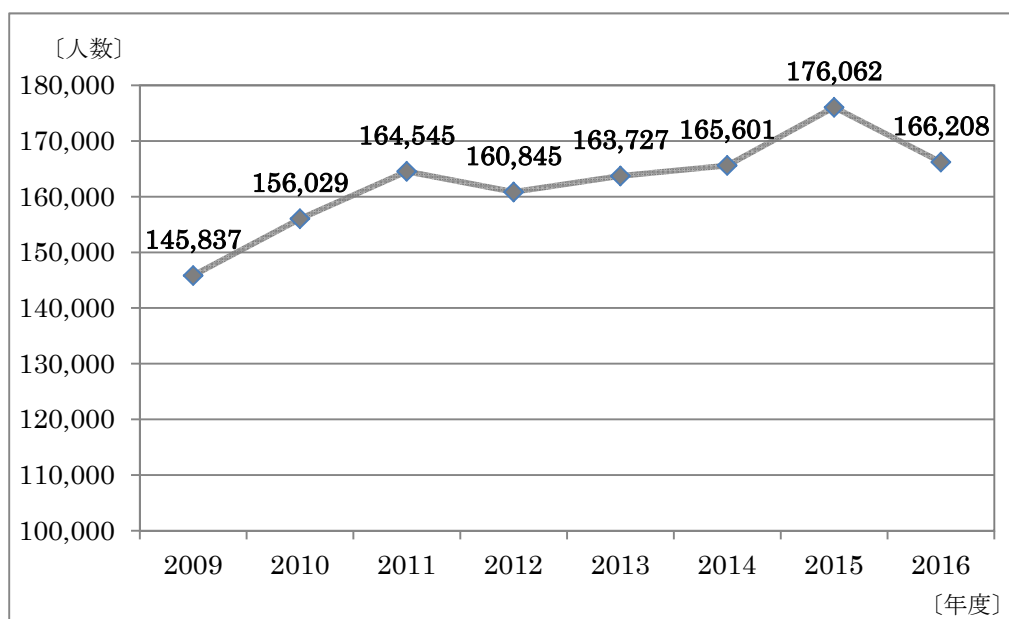
(単位：人)

	2016年						2017年						計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学部生	13,683	13,294	15,633	20,619	4,484	6,750	14,355	14,129	10,252	14,850	8,504	1,975	138,528
大学院生	1,014	781	815	999	382	519	868	871	623	685	402	189	8,148
教職員	1,472	1,282	1,453	1,356	794	1,019	1,320	1,333	1,121	1,051	809	572	13,582
卒業生	150	164	217	198	113	130	172	196	135	132	107	48	1,762
市民	207	344	440	268	408	369	617	514	368	159	246	248	4,188
計	16,526	15,865	18,558	23,440	6,181	8,787	17,332	17,043	12,499	16,877	10,068	3,032	166,208

1日平均の入館者数

(単位：人)

	2016年						2017年						通年
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全利用者	689	721	742	868	343	439	667	710	595	804	503	202	632
市民(内数)	35	16	18	54	27	18	24	21	18	40	22	17	22



入館者数推移

3) 貸出統計

貸出冊数

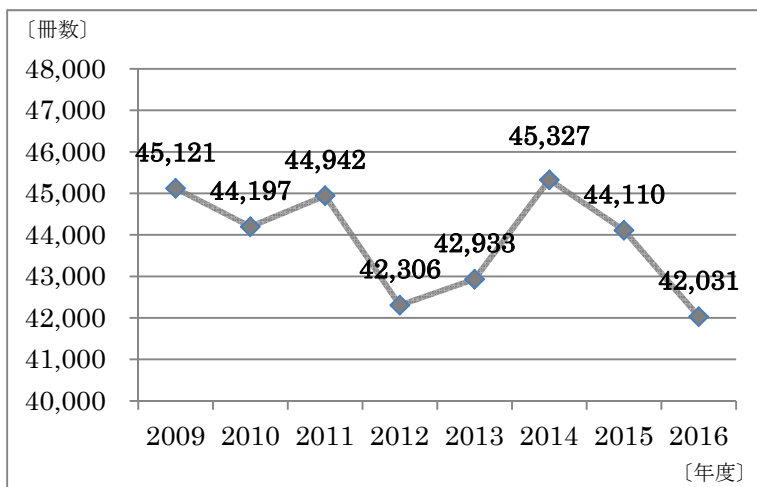
(単位：冊)

	2016年							2017年					計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学部生	2,305	2,316	2,649	3,543	1,421	1,592	2,637	3,105	3,114	3,094	1,954	462	28,192
大学院生	408	435	371	469	194	333	406	338	366	303	234	96	3,953
教職員	371	363	356	326	190	285	415	427	350	296	237	228	3,844
卒業生	129	135	145	150	79	95	142	157	104	118	94	7	1,355
市民	374	424	471	384	328	360	498	490	393	291	394	280	4,687
計	3,587	3,673	3,992	4,872	2,212	2,665	4,098	4,517	4,327	4,102	2,913	1,073	42,031

1日平均の貸出冊数

(単位：冊)

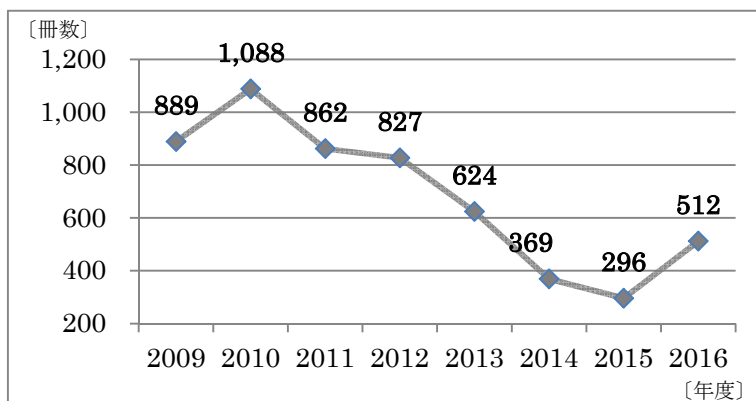
	2016年							2017年					通年
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全利用者	149	167	106	180	123	133	158	188	206	195	146	72	160
市民(内数)	62	19	19	77	22	18	19	20	19	73	36	19	24



貸出冊数の推移

年度	貸出者総数	貸出冊数
2012	22,013	42,306
2013	22,075	42,933
2014	22,947	45,327
2015	22,228	44,110
2016	22,163	42,031

貸出冊数推移



予約件数推移

4) レファレンス

年度	件数
2012	2,788
2013	2,251
2014	2,301
2015	2,123
2016	2,769

5) 相互協力

図書貸借		(単位:冊)			
年度	種別	借受	計	貸出	計
2014	大学	170	319	296	826
	公共	149		530	
2015	大学	170	385	279	828
	公共	215		549	
2016	大学	212	335	438	919
	公共	123		481	

文献複写			(単位:件)
年度	取寄	提供	
2014	238	199	
2015	244	209	
2016	253	162	

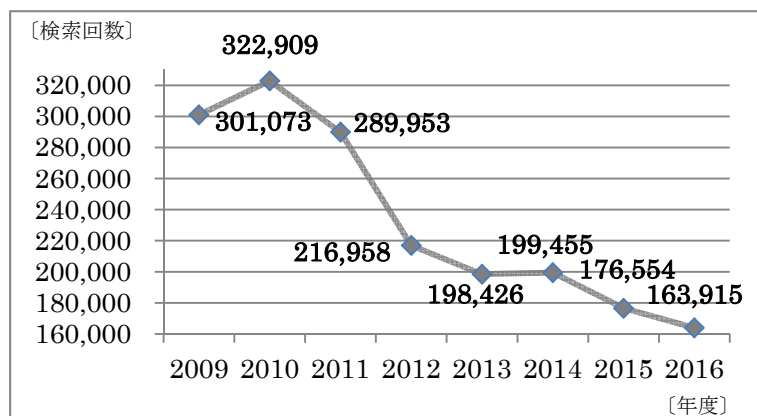
* 公共：2001年度から行っている神戸市立図書館との相互貸借

神戸研究学園都市大学図書館相互利用

(単位:冊)		
年度	借受	貸出
2014	47	61
2015	48	67
2016	60	122

* 神戸研究学園都市大学交流推進協議会の加盟大学が地域内の大学図書館の相互協力のため1998年から開始した直接貸出制度

6) 館内 OPAC(蔵書検索)利用統計



OPAC(蔵書検索)利用推移

7) データベース利用統計

提供データベース一覧						
種別		言語	名称	略称	収録分野	
電子ジャーナル	国内	日	CiNii Articles	CiNii A	全分野	
	国外	英	Academic Search Elite	ASE	全分野	
			Cambridge Books Online	CBO	全分野	
			JSTOR	JSTOR	全分野	
			Fuente Académica Premier	FAP	全分野	
電子書籍	国外	英	Gale Virtual Reference Library	GVRL	全分野	
			Handbook of Translation Studies Online	HTS	翻訳学	
			Max Planck Encyclopedia of Public International Law	MPEPIL	国際公法	
			Oxford Dictionary of National Biography Online	ODNB	人物	
			Oxford English Dictionary Online	OED	言語	
データベース	国内	日	JapanKnowledge Lib	JK	百科事典	
			日経テレコン21	日経	新聞記事	
			The British National Corpus	BNC	コーパス	
	国外	英	Wordbanks Online	Wordbanks	コーパス	
			Educational Research Information Center	ERIC	教育学	
		英	Empire Online	EO	歴史	
			European Views of the Americans	EVA	歴史	
			MLA International Bibliography	MLA	言語学	
			Linguistics and Language Behavior Abstracts	LLBA	言語学	
			Library, Information Science & Technology Abstracts	LISTA	図書館情報学	
			Translation Studies Bibliography	TSB	翻訳学	
			中	CNKI	CNKI	全分野
				人民日報	人民日報	新聞記事
その他	PressReader	PR	新聞記事			

利用統計	(単位：検索回数)									
	CiNii A	ASE	JSTOR	CNKI	LLBA	MLA	JK	OED	ODNB	MPE PIL
2012年度	16,955	4,576	1,918	1,577	732	881	2,013	1,569	81	105
2013年度	15,929	10,068	1,831	1,850	5,572	6,497	1,557	671	37	79
2014年度	17,780	11,895	1,690	1,367	6,924	8,271	3,518	272	81	1
2015年度	20,060	14,163	766	4,611	9,384	9,469	2,392	4	38	2
2016年度	18,500	12,076	749	7,906	9,348	11,880	1,504	732	90	51
	ASE: 2015年度までASP(Academic Search Premier)						JK: 2016年5月の数値含まず			

電子ブック (単位：タイトル)

年度	提供タイトル数
2014	234
2015	234
2016	236

電子ジャーナル (単位：タイトル)

年度	提供タイトル数
2014	45,928
2015	49,978
2016	33,984

※オープンアクセスも含む

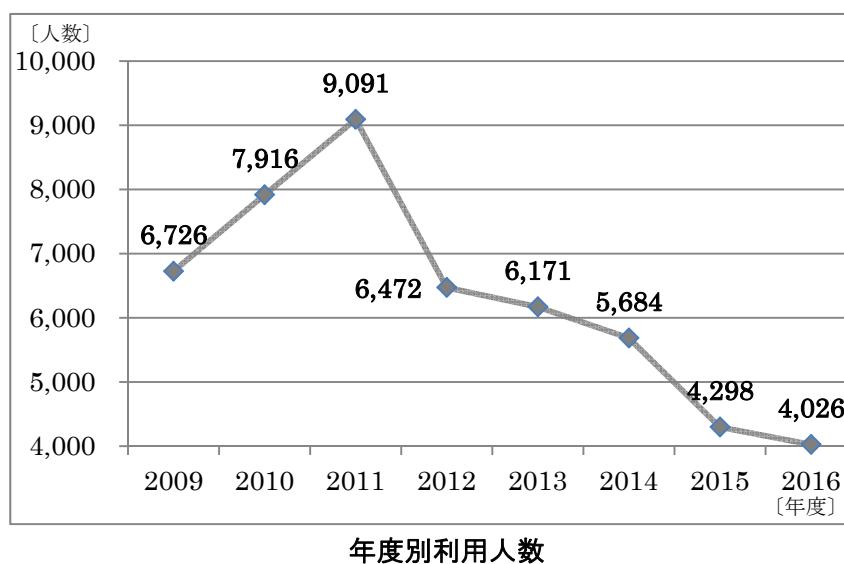
8) 視聴覚ブース利用状況

視聴覚ブース利用

(単位：点)

年度	ビデオ	LD	CD	DVD	衛星 放送他	持込	計
2009	270	506	26	5,450	143	331	6,726
2010	209	441	49	6,571	163	483	7,916
2011	175	451	62	7,757	136	510	9,091
2012	179	368	34	5,293	108	490	6,472
2013	108	324	31	5,091	289	328	6,171
2014	73	296	42	4,851	175	247	5,684
2015	69	219	37	3,590	54	329	4,298
2016	109	159	29	3,334	88	307	4,026

※2009年度から図書館で提供開始。



4. 図書館サービス

1) ラーニングcommons・ラーニングアドバイザー

i.施設の利用

学舎 1 階に日本語プログラムの教室が設置された影響で授業の利用が減った一方、模擬国連世界大会開催に伴い、電子黒板を使ったグループワークが増加した。

施設および機器類利用回数

	図書館・LA			授業			イベント			グループワーク		
	LC	IWB	PC	LC	IWB	PC	LC	IWB	PC	LC	IWB	PC
2016年4月	20	20	39	0	0	0	1	1	1	0	0	1
2016年5月	14	14	39	0	0	0	2	0	1	0	0	1
2016年6月	5	5	27	0	0	0	2	1	1	0	0	2
2016年7月	4	4	28	0	0	0	1	0	0	1	1	7
2016年8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2016年9月	0	0	6	0	0	0	0	0	0	2	0	3
2016年10月	2	2	25	0	0	0	3	3	3	30	30	30
2016年11月	0	0	22	2	0	0	2	2	2	29	29	29
2016年12月	0	0	13	2	0	0	0	0	0	1	1	0
2017年1月	0	0	17	5	2	2	2	2	2	2	0	2
2017年2月	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0
2017年3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	45	45	219	9	2	2	14	9	10	65	61	75
合計										133	117	306

LC：予約または機器類の利用を伴うグループワークおよびイベント等による利用回数

IWB：電子黒板（インタラクティブホワイトボード）の利用回数

PC：貸出ノート PC の利用台数 ※図書館の PC 利用はガイダンスおよび LA による

貸出ノート PC 個人利用者数

2016年									2017年			計
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
68	69	91	148	32	48	65	96	131	118	85	15	966

イベント

開催月	イベント名（主催者）
2016年4月	世界一大きな授業 in 外大（学生）
2016年5月	神戸外大ハビタット 外大ハビタット2016 GV in インドネシア（神戸外大ハビタット）＊ 第3回ラーニングアドバイザートークイベント「英詩カフェ」（学術情報センター）
2016年6月	ジョン・ダン シンポジウム（教員・学生） 第4回ラーニングアドバイザートークイベント「スペイン語学習のススメ」（学術情報センター）

2016年7月	写真部展示（写真部）＊
2016年10月	一度は行きたい！沖縄（学生）＊
	第6回アフリカ開発会議(TICAD VI)を取材して 一日本の対アフリカ支援の課題と可能性―（学生）
	第5回ラーニングアドバイザートークイベント「チャイ語カフェ」（学術情報センター）
2016年11月	写真部展示（写真部）＊
	JICA 研修生と学ぶブルンジの文化 研修生が見た日本（学生）
2017年1月	Future Code BYCS 活動報告会「国際協力を始めてみませんか？」（学生）※2回開催
2017年2月	杉山ゼミ研究発表会（杉山ゼミ）＊

＊印は展示会。無印はトークイベントまたはワークショップ。

ii.ラーニングアドバイザー（LA）

2016年度は、前期4名(博士課程1名、修士課程3名)、後期6名(博士課程1名、修士課程5名)の大学院生が採用され、ラーニングコモンズで学習支援活動を行った。授業期間中の平日午後にはアドバイザーデスクに在席し、学習相談に対応するほか、推薦図書の展示・パスファインダー（資料の探し方ガイド）の作成・トークイベントの実施・図書館Facebook内の連載「LA通信」の執筆(3名は個人連載を担当)などに従事した。

アドバイザーデスク利用者数

	ライティング支援	学習支援	情報検索支援	ITサポート	その他
2016年4月	0	2	1	0	9
2016年5月	2	4	0	0	10
2016年6月	3	2	1	0	18
2016年7月	5	3	1	2	15
2016年9月	1	0	0	1	3
2016年10月	3	1	0	0	14
2016年11月	4	1	0	0	9
2016年12月	4	0	1	0	9
2017年1月	2	2	0	1	10
2017年2月	0	1	0	0	2
小計	24	16	4	4	99
合計					147

その他の活動

イベント	前期	5月	第3回トークイベント「英詩カフェ」
		6月	第4回トークイベント「スペイン語学習のススメ」
	後期	10月	第5回トークイベント「チャイ語カフェ」
展示 「LA のおすす め」	前期	5～6月	アメリカ詩にふれよう 英詩に触れてみよう
		5～9月	日本に住む外国人 ネイティブ並の発音を身につけましょう —実際に街に溢れる中国語から—
		7～3月	英語論文を書く
	後期	11～1月	LA が選ぶ冬休みのおすすめ本！※合同展示
		11～3月	現在の英語教育・実践をみてみよう ～“学習者中心”の学びをめざして～
			中国現当代文学から美を味わう
展示「LA 通 信個人連載」	前期	5～3月	図書館で観られるスペイン語のおすすめ映画
		7～3月	イギリス文学に親しもう!!
	後期	10～3月	英語で詩や物語を書いてみよう
パスファイ ンダー「LA が教える！」	前期	7月	英語で論文を書く
	後期	12月	英語教育について調べる
		1月	中国語文法について調べる
Facebook 内 連載「LA 通 信」	前期	4～7月	第51回～第72回
	後期	9～2月	第73回～第107回
	個人 連載	4～1月	図書館で観られるスペイン語のおすすめ映画 その1～20
		7～10月	イギリス文学に親しもう!! 入り口編 その1～3
		12～2月	イギリス文学に親しもう!! 文学史編 その1～3
		10～2月	英語で詩や物語を書いてみよう 1～7
その他	前期	4月	新入生図書館オリエンテーション登壇



トークイベント



資料展示

2) 利用者教育

i.初年次教育

4月に2日間に分けて、初年次教育を実施した。

日程の詳細は下表の通り。情報メディア班と合同で行い、55分で学内LANコンピュータの利用を案内し、残りの35分で大学図書館の利用案内を行った。出席者数は85%を超え、一昨年度の50%、昨年度の77%と比較して、順調に増加していると言える。

【実施内容】

- ・大学図書館設置の意義目的について
- ・図書館での資料配置(請求記号)のルールについて
- ・本学所蔵資料の検索演習

【参加実績】

	参加者数	学生数	受講率	実施日時	
英米学科	135	145	93%	4月9日(土)	1限
ロシア学科	37	42	88%	〃	2限
中国学科	50	53	94%	〃	3限
イスパニア学科	36	41	88%	〃	4限
国際関係学科	67	81	83%	〃	5限
Ⅱ部英米学科	72	96	75%	4月13日(水)	3限
合計	397	458	87%		

ii.ゼミ対象図書館ガイダンスの実施

ゼミのテーマに沿った検索実習と書庫見学(任意)からなる情報探索指導を実施した。38名の教員より申し込みがあり、44回のガイダンスを行った。

年度	教員数	実施回数	学生数
2009	23	29	261
2010	24	28	225
2011	25	30	247
2012	27	31	217
2013	38	43	283
2014	32	37	228
2015	43	55	366
2016	38	44	282

3) イベント・企画・展示等

i.選書ツアー

8月10日、三宮センター街にあるジュンク堂書店で第6回選書ツアーを実施した。9名の応募があり、8名が参加した。購入した図書は143冊(222,894円)。選定された図書の分野については、文学が多いのは例年通りであるが、政治や農業、心理、民俗など、参加者の数が多い分、幅広かったことは特筆すべきことである。実施後に行ったアンケート結果からは、また参加したいかを尋ねる設問に全員が「参加したい」と回答した。初の授業期間外である夏の開催であったが、おおむね好評であったことが伺えた。

2016年10月下旬から2017年2月上旬の間、館内にコーナーを設けて選定図書の展示・貸出を行った。また、10月12日には参加者が集まり、展示用のPOPを作成しつつ、学術情報センター長との懇談会を催した。それぞれ選書した図書のうち、おすすめ資料を紹介してもらい、大いに盛り上がりを見せた。

応募・参加者数

学科	英米	ロシア	中国	イスパニア	国際関係	Ⅱ部英米	合計
応募数	4	1	0	0	0	4	9
参加者数	3	1	0	0	0	4	8

ii.Re ユース

本年度も Re ユースを実施した。5 年目となる。これは学習・研究支援を目的として、図書館所蔵本等のうち重複や改版などの理由で廃棄予定となった資料を、図書館利用者（学生、教職員、卒業生対象。市民利用者は除く）に無償で譲渡するものである。具体的には Re ユースコーナーを図書館ラーニングcommonsに設け、自由に持ち帰っていただいた。今年度は開学 70 周年ということもあり、記念事業の一環として Re ユース会も開催した。さらに通常の Re ユースを 7 月、1 月の 2 回実施した。

また今年度も、ラーニングcommonsに配架していた古い軽読雑誌を Re ユース資料として提供した。人気雑誌も多かったため、大変好評であった。

実施概要は下記のとおり。

	70 周年記念 2016 年 6 月 4 日	第 1 回 2016 年 7 月～8 月	第 2 回 2017 年 1 月～2 月	合計
用意した冊数	3,000	2,300	1,000	3,500
Re ユース冊数	500	300	200	1,000
残冊数	2,500	2,000	800	

※今年度、第 1・2 回において用意した冊数は、70 周年記念 Re ユース会時に用意した資料の残りをほぼ繰越提供している。そのため、実際に用意した最終的な冊数は 3,500 冊となっている。

iii.展示

所蔵資料の展示として、①企画展示（閲覧室入口正面）および②テーマ展示「司書のおすすめ D (Display)」（カウンター前）③Web 連載展示「司書のおすすめ POP」（新着図書コーナー上）を行った。

種別	期間	テーマ
① 企画展示 (閲覧室入口正面)	2016 年 5～6 月	太田辰夫文庫中国古典籍展示
	2016 年 5～6 月	LA(ラーニングアドバイザー)のおすすめ ・アメリカ詩にふれよう ・英詩に触れてみよう
		2016 年 5～9 月
	2016 年 5～3 月	LA (ラーニングアドバイザー) 通信個人連載 ・図書館で観られるスペイン語のおすすめ映画

2016年7月～2017年3月	LA(ラーニングアドバイザー)のおすすめ ・英語論文を書く
2016年7月～2017年3月	LA(ラーニングアドバイザー) 通信個人連載 ・イギリス文学に親しもう!!
2016年9月～10月	市民講座「スペイン語で巡る世界遺産の旅」関連資料
2016年9月～10月	「小説家と翻訳家の朗読会—小川洋子・柴田元幸」 関連資料
2016年10月～2017年2月	第6回選書ツアー
2016年10月～2017年3月	LA(ラーニングアドバイザー) 通信個人連載 ・英語で詩や物語を書いてみよう
2016年11月～2017年1月	LA(ラーニングアドバイザー)のおすすめ LAが選ぶ冬休みのおすすめ本! ※合同展示
2016年11月～2017年3月	LA(ラーニングアドバイザー)のおすすめ ・現在の英語教育・実践をみてみよう ～“学習者中心”の学びをめざして～ ・中国現当代文学から美を味わう
第32回 2016年4～5月	英米学科：英語を磨く!
	ロシア学科：ロシア語を磨く!
	中国学科：中国語を磨く!
	イスパニア学科：スペイン語を磨く!
	国際関係学科：方言を知る!
第33回 2016年6～7月	英米学科：アメリカ合衆国大統領 ロシア学科：ロシアに行こう! —食べて、歩いて、ふれあって—
	中国学科：文革10年の軌跡を辿る (1966年5月～1976年10月)
	イスパニア学科：描かれたスペイン内戦 国際関係学科：干。
② テーマ展示 「司書のおすすめ D(Display)」	英米学科：翻訳の世界
	ロシア学科：宇宙の旅にける夢—ロシア—
	中国学科：「国父」孫文 ～生誕150周年～ イスパニア学科：キューバ 暮らしと文化
	国際関係学科：死海写本
第34回 2016年10～11月	英米学科：ロアルド・ダール生誕100周年
	ロシア学科：チェブラーシカ生誕50周年(1966-2016) —ウスペンスキーの仲間たち—
	中国学科：中国の方言を学ぼう ～试试学习方言吧～ イスパニア学科：スペイン語で読んでみる
	国際関係学科：海外映画と原作の翻訳
第35回 2016年12月～ 2017年3月	英米学科：ロアルド・ダール生誕100周年
	ロシア学科：チェブラーシカ生誕50周年(1966-2016) —ウスペンスキーの仲間たち—
	中国学科：中国の方言を学ぼう ～试试学习方言吧～ イスパニア学科：スペイン語で読んでみる
	国際関係学科：海外映画と原作の翻訳

③Web 連載展示「司書の
おすすめ POP」
(新着コーナー上)

2016 年 4 月～
2017 年 3 月

第 326 回～第 373 回分



朗読会関連資料



司書のおすすめ



選書ツアー

4) 広報活動

i. 館報・Newsletter

センターだより「AD ALTIORA SEMPER」第44号、第45号を発行した。各号の内容は以下のとおり。



第44号 (2016年6月30日発行)

- ・本と僕のめぐりめく関係 (武内昭人教授)
- ・著書紹介 「原爆と検閲：アメリカ人記者たちが見た広島・長崎」 -オカザキ監督が教えてくれたこと- (繁沢敦子准教授)
- ・創立70周年記念事業 図書館イベント開催報告
 - ◇パネル展示「神戸市外国語大学70年の歩み」
 - ◇ほんのReユース
 - ◇太田辰夫文庫中国古典籍展示
- ・図書館からのお知らせ 書庫1階が自由に利用できるようになりました (橋本真里)
- ・書架に落下防止装置を取り付けました
- ・図書館の開館時間の変更になりました
- ・図書館日誌



第45号 (2016年11月30日発行)

- ・図書館放浪記 in France (中田友子教授)
- ・図書紹介 「蔡大鼎漢詩精選集：漏刻樓集・欽思堂詩文集」「蔡大鼎『伊計村遊草』等調査研究事業研究成果報告書」-失われ、忘れ去られたものを求めて- (紺野達也准教授)
- ・夏の図書館イベント 第6回選書ツアーを開催しました
- ・参加報告 図書館業界最大のイベント図書館総合展に参加しました (河野幸徳)
- ・外壁工事が完了しました
- ・図書館日誌

また、より身近で速報性の高い広報媒体として図書館からのお知らせを中心とする『外大図書館 Newsletter』を3号発行した。各号については以下のとおり。

- ・ No.18 Spring 新入生歓迎号（2016年4月5日発行）
- ・ No.19 Summer（2016年7月1日発行）
- ・ No.20 Winter（2017年1月5日発行）



ii. Facebook・ブックログ

2015年5月1日から正式運用を開始した「神戸市外国語大学学術情報センター(図書館)Facebook ページ」は、2016年10月4日にはページの合計いいね！が200を超え、2017年3月31日現在には235となっている。図書館からのお知らせのほか、イベント情報、おすすめ資料、ラーニングアドバイザー(LA)によるLA通信を掲載している。

また、仮想本棚を作成できるブックログにもおすすめ資料の紹介文を掲載し、Web連載「司書のおすすめ」のほか、選書ツアー展示用POPの紹介文も掲載している。2016年3月31日現在のレビュー数は381となっている。

2016年度のFacebook ページリーチ数（投稿記事閲覧数）ランキング

	リーチ数	日付	記事タイトルまたは概要
1	711	2017/01/05	☆新年の「ごあいさつ」を☆
2	653	2016/10/04	◎イベントのお知らせ◎第6回アフリカ開発会議(TICAD VI)を取材して 一日本の対アフリカ支援の課題と可能性—
3	524	2016/12/19	☆ささやかな「お楽しみ」を届けます☆
4	493	2016/04/20	♪LA通信 第51回 ラーニングアドバイザーってこんな人！ 2016年前期 LA 自己紹介(1)♪
5	425	2016/05/31	◎ラーニングアドバイザーのトークイベントを開催します◎「スペイン語学習のススメ」

5) 情報環境の整備

i. 歴史的音源

7月1日から国立国会図書館 歴史的音源配信提供参加館となり、明治・大正・昭和期のレコードや原盤で国立国会図書館がデジタル化し公開した全音源（約5万点）を、図書館カウンターに設置している端末で聞けるようになった。



ii. 卒業論文の電子化

教務入試班から移管された卒業論文 294 点を電子化し、11 月 5 日から国立国会図書館デジタル化資料送信サービスや上記歴史的音源と同様に、図書館カウンターの専用端末で閲覧できるようになった。担当教員名を選ぶほか、卒業論文のタイトルから検索することもできる。

6) 70 周年記念事業

i.Re ユース会

6 月 4 日記念式典当日の午後、図書館ラーニングcommonsにて Re ユース会 (=本のリサイクル) を実施した。図書館では約 3,000 冊の本を用意し、分野ごとに分けて配置し提供した。通常の Re ユースとは異なり、学生、教職員、卒業生だけではなく一般市民への提供を試みた。多くの方に興味を持っていただくことができたようであり、閉館の時刻まで終始来館者で賑わっていた。



ii.70 周年パネル展示

2016 年 1 月～3 月に 1 期として図書館ロビーで神戸研究学園都市移転（1986 年）前の六甲学舎の写真を中心とした「写真に見る神戸市外国語大学 70 年」を展示し、これに写真や学園都市の校舎模型を加え、2 期として 3 月～12 月まで学舎 1 階ロビーで「神戸市外国語大学 70 年の歩み」を展示した。



iii.ラーニングcommons展示

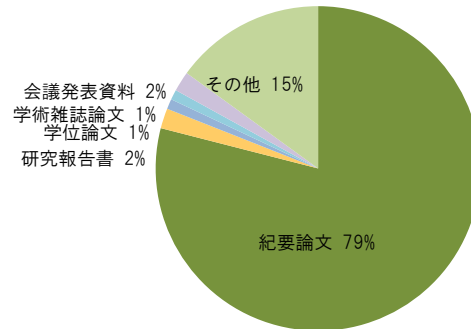
5 月 28 日に開催された創立 70 周年記念冠事業「中国近世語学会 2016 年度研究総会」に合わせ、5 月 25 日から 6 月 30 日まで図書館ロビー及び閲覧室入り口付近で太田辰夫文庫中国古典籍展示を行った。また、8 月 5 日から 11 月 30 日まで図書館ロビーで死海写本レプリカを展示した。

5. 機関リポジトリ

本学の学術情報リポジトリは、2013年4月1日より正式運用を開始した。
コンテンツ数およびアクセス数については以下のとおり。

1) コンテンツ種別内訳

	メタデータ	本文あり
紀要論文	1185	983
研究報告書	45	23
学位論文	31	20
学術雑誌論文	9	9
会議発表資料	22	19
その他*	191	191
合計	1483	1245

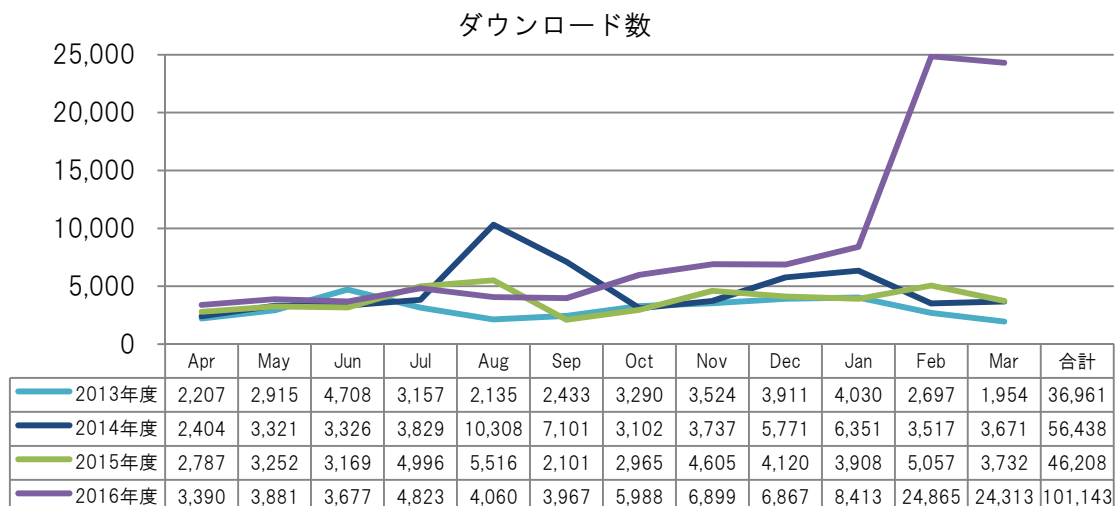
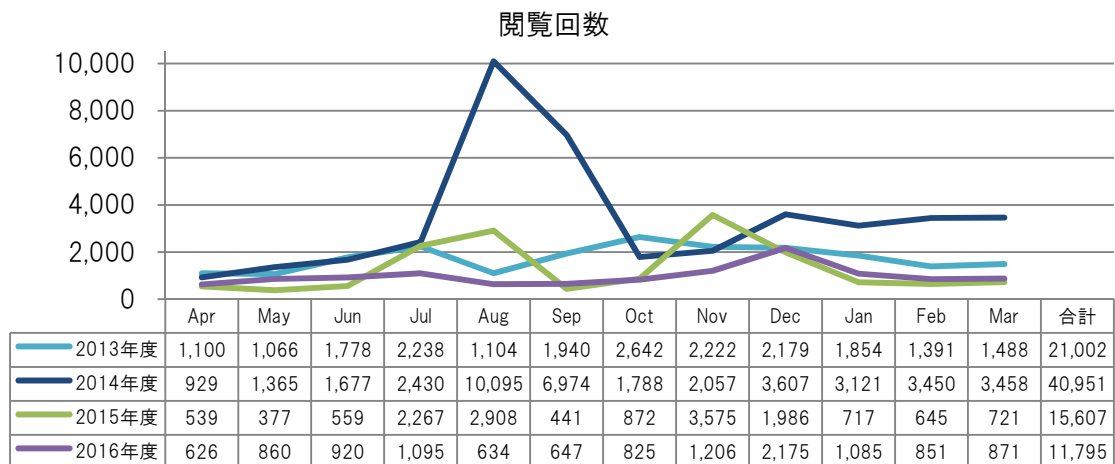


*その他：紀要の表紙など

2016年度末現在

2) アクセス統計

閲覧回数 11,795 ダウンロード回数 101,143



6. 地域貢献

1) 市民利用制度実施状況

i. 制度の概要

図書館の利用を通じて市民の生涯学習に貢献するために、2007年12月より実施している。

授業期間中の土曜日、授業のない時期は平日に市民利用を行っている。18歳以上、市在住・在勤であれば年間500円の登録料で閲覧・複写・貸出（5冊・2週間）が利用可能である。

ii. 利用可能日の拡充

地域貢献をさらにすすめるため、通常は利用できない授業期の平日のうち、期間を決めて試行的に市民の利用ができるようにした。

2016年度は、5月・6月の平日を利用可能日とした。4月の繁忙期、7月・1月の試験期を除き、平日も図書館を利用できるようになった。

iii. 利用状況

	日数	登録者数	入館者数	貸出冊数
2012年度	116	179	2,460	3,307
2013年度	115	220	2,592	4,104
2014年度	153	202	2,938	4,420
2015年度	154	224	3,582	4,487
2016年度	194	248	4,188	4,687

年代別登録状況

(単位：人)

年代別	18～	20代	30代	40代	50代	60代～	計
2012年度	0	15	28	37	39	60	179
2013年度	0	32	36	40	38	74	220
2014年度	0	12	28	31	35	96	202
2015年度	0	13	37	22	42	109	223
2016年度	0	24	45	31	30	118	248

居住地別登録状況

(単位：人)

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	市外	計
2012年度	3	1	4	3	0	3	28	49	82	6	179
2013年度	6	3	9	4	9	10	35	52	85	7	220
2014年度	5	2	7	2	5	3	29	55	93	1	202
2015年度	10	1	9	0	5	4	29	60	104	1	223
2016年度	7	3	11	2	6	5	33	53	127	1	248

2) トライやるの受入れ

兵庫県内中学2年生の職場体験である“トライやる・ウィーク”の学生の受入を行った。本学での5日間の体験期間のうち、2日間を図書館で体験してもらった。

内容としては、カウンター業務をはじめ、図書の整理、排架、検索、リスト作成などの図書館業務全般。

	期間	人数
星陵台中学校	6/7(火)～6/8(水)	2
多聞東中学校	11/8(火)～11/9(水)	2
長坂中学校	11/8(火)～11/9(水)	1
	合計	5

7. 学術情報部会

・学術情報部会は、学術情報センターに関する、以下の事項について審議する。

- (1) 資料の選択・収集・保存に関する事項
- (2) 情報発信・機関リポジトリに関する事項
- (3) 利用サービスの向上に関する事項
- (4) 地域貢献・市民開放に関する事項

1) 2016 年度委員

部会長	太田 齋	学術情報センター長
委員	星野 徳子	准教授 英米学科
委員	清水 俊行	教授 ロシア学科
委員	任 鷹	教授 中国学科
委員	J.ロメロ・ディアス	准教授 イスパニア学科
委員	丹生谷貴志	教授 国際関係学科
委員	森谷 文利	准教授 法経商
委員	芝 勝徳	教授 総合文化
委員	大野 利彦	学術情報センターグループ長

2) 開催記録

第1回 2016年5月18日(水) 13:30~14:30

[審議]

- 1) 2015年度活動報告・2016年度計画
- 2) 専用図書の点検について
- 3) 購入外国語(英語)雑誌の見直しについて

[報告]

- 1) 初年次教育実施結果

[その他]

学科別視聴覚資料の選定について

第2回 2016年10月26日(水) 13:30~14:30

[審議]

- 1) 洋雑誌(英語)の見直しについて
- 2) 2017年度初年次教育実施計画について
- 3) 2017年度市民利用拡充案について
- 4) 障害を理由とする差別解消の推進に関する対応要領・留意事項について

[報告]

- 1) 専用図書の見直しについて
- 2) 電子書籍の取扱いについて

第3回 2017年2月1日(水) 13:30~14:30

[審議]

- 1) 4年生の貸出冊数について
- 2) 2016年度自己点検評価・2017年度年度計画について

8. 経費

1) 予算の推移

		(千円)				
		2013	2014	2015	2016	2017
経常	図書館資料費 (雑誌・データベース含む)	32,207	33,129	33,129	33,129	33,129
	視聴覚資料費	1,238	1,274	1,274	1,274	1,274
	教員研究図書	16,294	13,094	13,093	13,093	13,093
	図書館運営費	1,000	1,250	1,270	1,270	3,270
	電算機運営	23,200	22,393	22,054	23,773	26,479
	リフト保守	189	195	195	195	195
	入退館システム	--	--	--	--	--
	小計	74,328	74,128	71,015	72,734	77,441
臨時	リポジトリ運営	100	2014より運営 費に含まれる	--	--	--
	データ整備	5,000	5,000	5,000	--	--
	小計	5,100	5,000	5,000	0	0
	合計	79,228	76,085	76,015	72,734	77,441

2) 2016 年度決算

【経常】

図書館資料費 (千円)

	2016 執行額	参考 2015
一般図書	8,149	5,017
雑誌	20,493	19,650
視聴覚資料	1,038	543
電子ジャーナル	3,750	5,713
電子書籍	1,050	1,002
データベース	1,601	2,477
合計	36,081	34,402

図書館運営費 (千円)

	2016 執行額	参考 2015
図書館運営*	1,309	1,267
電算機運営	23,442	21,786
リフト保守委託料	194	194
合計	24,945	23,247

*リポジトリ運営含む

教員研究図書 (千円)

	2016 執行額	参考 2015
専用図書	6,993	8,562

9. 研修・学外会議記録

1) 研修等参加記録

日程	用務・研修名	主催	会場
5/19	ProQuest Day 2016	ProQuest 日本支社	京都テルサ
6/22	サンメディア第 12 回学術情報ソリューションセミナー2016	ナレッジキャピタル コングレコンベンショ ンセンターホール A	株式会社サンメディア
6/22	OJT 研修	神戸市職員研修所	神戸市職員研修所
7/7	富士通 大学図書館ソリューションセミナー	富士通関西システムラ ボラトリ	富士通株式会社西日 本営業本部
8/8	第 25 回京都図書館大会「場としての図書館」	同志社大学寒梅館 ハーディーホール	第 25 回京都図書館大 会実行委員会
8/19	平成 28 年度全国書誌データ・レファレンス共 同データベース利活用研修会	国立国会図書館関西館	国立国会図書館関西館
9/2	第 67 回近畿地区図書館学科協議会	近畿地区図書館学科協 議会	同志社大学
9/7~8	2016 年度版元提案説明会	大学図書館コンソーシ アム連合	一橋大学一橋講堂
9/15~16	第 6 回大学図書館学生協働交流シンポジウム	中国四国地区大学図書 館協議会	香川大学
10/7	Early English Books Online NII-JUSTICE 共同購入 コンソーシアム成立特別イベント	プロクエスト日本支社 株式会社紀伊國屋書店	ハービス PLAZA 5F 会議室
10/7	平成 28 年度兵庫県大学図書館協議会施設 見学会	立命館大学(衣笠キャン パス)	兵庫県大学図書館協 議会
11/9~10	第 17 回図書館総合展	図書館総合展運営委員会	パシフィコ横浜
11/15	大阪大学職員研修学習支援担当者のための ティーチング&ライティング支援入門講座	大阪大学附属図書館	大阪大学附属図書館
11/18	平成 28 年度兵庫県大学図書館協議会研修会	兵庫県大学図書館協議会	神戸大学
11/29	日経テレコンスクール基本・応用コース	日本経済新聞社大阪本 社デジタルメディア部	AP 大阪梅田茶屋町 テレコンスクール
12/9	日経テレコンスクール基本・応用コース	日本経済新聞社大阪本 社デジタルメディア部	AP 大阪梅田茶屋町 テレコンスクール

日程	用務・研修名	主催	会場
12/13～14	平成 28 年度障害者サービス担当職員向け講座	国立国会図書館関西館 他	国立国会図書館関西館 堺市立健康福祉プラザ視 覚聴覚障害者センター
1/30	マイナンバーカードの図書館利用とは	日本図書館協会他	大阪市総合生涯学習 センター
2/14	KCCI ビジネススクールセミナー	神戸商工会議所	神戸商工会議所
2/17	第 13 回レファレンス協同データベース事業 フォーラム	国立国会図書館関西館	国立国会図書館関西館

2) 学外会議等参加記録

兵庫県大学図書館協議会

7/29 第 115 回総会（神戸女子大学 須磨キャンパス）

公立大学図書館協議会

6/10 第 48 回総会（ウエルネス愛知 名古屋市）

神戸研究学園都市大学交流推進協議会・図書館部会

6/15 第 38 回会議（UNITY 共同研究室）

3) 学外委員等

機関リポジトリ推進委員会 委員（任期 2016 年度）

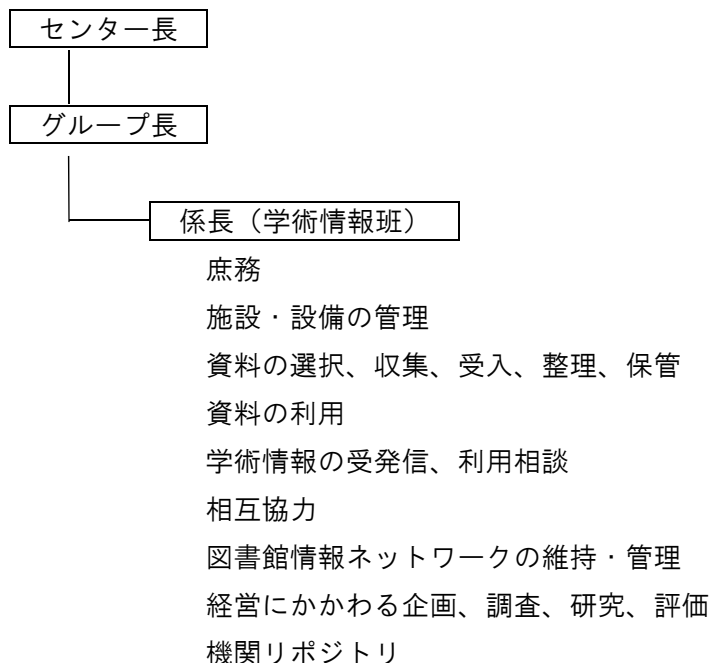
近畿イニシア能力開発専門委員会 委員（任期 2015～2016 年度）

神戸研究学園都市大学交流推進協議会・図書館部会 事務局館（2016～2017 年度）

10. 組織情報

1) 組織・事務分掌

2017年4月1日現在



雇用形態別職員数の推移 5月1日現在（）内は司書有資格者で内数

	学術情報班					情報メディア班					合計
	市派遣	固有	契約	人材派遣	小計	市派遣	固有	契約	人材派遣	小計	
2010年度	6(5)	0	5(4)	1(1)	12(10)	2(1)	0	3(1)	1	6(2)	18(12)
2011年度	6(5)	2(2)	4(2)	0	12(9)	2(1)	1(1)	1	2	6(2)	18(11)
2012年度	6(5)	2(2)	4(2)	0	12(9)	2(1)	1(1)	0	3	6(2)	18(11)
2013年度	6(5)	2(2)	1(0)	3(3)	12(10)	2(1)	1(1)	0	3	6(2)	18(12)
2014年度	6(5)	2(2)	1(0)	3(3)	12(10)	--	--	--	--	--	12(10)
2015年度	6(5)	2(2)	1(0)	3(3)	12(10)	--	--	--	--	--	12(10)
2016年度	6(5)	2(2)	4(3)	0(0)	12(10)	--	--	--	--	--	12(10)

2) 蔵書・コレクション

特別文庫

① アフロ・アメリカ黒人文庫

1976年に「黒人研究会」の発起人のひとりであった故貫名美隆名誉教授の蔵書の一部が図書館に寄贈されたのを機に開設された。

文庫の特徴は、当初はアフリカ、アメリカの黒人文学書を中心にし、歴史・社会・経済に関する資料が多かったが、後には先住アメリカインディアン、日系を含むアジア系アメリカ人、カリブ周辺の居民に関する図書にまで収集が広がった。

1900年代初頭に黒人と白人の共存を主張した「有色人地位向上全国協会」の機関紙のバックナンバー47冊、黒人奴隷について州ごとの調査結果を示した『ジ・アメリカンスレイブ』全19巻などが特筆すべきコレクションとしてあげることができる。

文庫は和書1,000冊、洋書2,000冊で構成されている。

② エスペラント文庫

エスペラント文庫が本学図書館に設置された経緯は定かでない。本学カリキュラムに研究語学のひとつとしてエスペラント語が正式科目として位置づけられていたこと、エスペラント図書を多数著された故貫名美隆名誉教授の力があってのことと推測されている。

文庫にはエスペラント語の考案者でもあるザメンホフ博士が翻訳したシェークスピア『ハムレット』、シラー『群盗』など稀覯本に値するものも含まれている。

図書館刊行の目録には約1,500冊が収録されている。

寄贈による文庫

① 金田文庫：初代学長、金田近二氏寄贈

戦前の日本の植民地政策研究、移民政策研究、インド・東南アジア・中国を中心とする地域研究関係図書

② 中村文庫：中村賢二郎氏寄贈

商業英語、外国貿易実務関係図書

③ 打田文庫：打田稔氏寄贈

現代中国語図書、漢籍など

④ 団文庫：団忠夫氏寄贈

ラテンアメリカ関係のスペイン語図書

⑤ 三木記念文庫：財団法人三木記念会寄贈

オーストラリア・マレーシア・インドネシア諸国を中心とした太平洋文化圏研究に関する図書

⑥ 小西文庫：小西比左江、沼波美津子両氏寄贈

小西友七氏所蔵の英語学、語法研究、辞書編纂に関する図書

3) 図書館施設・設備



占有延床面積：3,300 m²

閲覧席 290 席

閲覧室： 108 席

第 2 閲覧室： 72 席(1F), 92 席(2F)

書庫内キャレル： 18 席

視聴覚ブース： 18 席(2 人席：4 5 人席：2)

蔵書検索(OPAC)端末： 9 台

データベース専用端末： 4 台

学内 LAN 専用マシン：

デスクトップ PC： 12 台(ラーニング・ commons)

ノート PC： 32 台(第二閲覧室)

4) 関係諸規程

公立大学法人神戸市外国語大学学術情報センター規程

2007年4月1日

規程第103号

(趣旨)

第1条 この規程は、公立大学法人神戸市外国語大学組織規程(2007年規程第1号)に基づき、神戸市外国語大学学術情報センター(以下「学術情報センター」という。)について、基本的事項を定める。

(目的)

第2条 学術情報センターは、本学に必要な学術情報メディアと関連環境を整備し、本学構成員に提供することにより、本学における教育・研究を支援するとともに、地域の教育・文化の向上に貢献することを目的とする。

(施設)

第3条 学術情報センターに図書館を置く。

(組織及び運営)

第4条 学術情報センターに学術情報センター長を置く。学術情報センター長は、学術情報センターの事務を掌理し職員を指揮監督する。

2 学術情報センター長の選考に関する規程は、別に定める。

第5条 学術情報センターに関する重要事項は学術情報部会で審議する。

(利用)

第6条 学術情報センターの利用に関する規程は、別に定める。

(受贈・受託資料)

第7条 学術情報センターは、資料の寄贈を受け、または資料を受託することができる。

附 則

1 この規程は、2007年4月1日から施行する。

2 神戸市外国語大学図書館規程(2007年4月規程第43号)は、廃止する。

附 則

この規程は、2010年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2014年4月1日から施行する。

公立大学法人神戸市外国語大学図書管理規程

2007年4月1日

規程第100号

(目的)

第1条 この規程は、公立大学法人神戸市外国語大学固定資産管理規程第2条第2項の規定に基づき、公立大学法人神戸市外国語大学における図書の適正な管理その他必要な事項を定めるものとする。

(図書の定義)

第2条 この規程における図書とは、印刷その他の方法により複製した文書または図画、もしくは電子的方法、磁気的方法その他の方法により文字、映像又は音を記録した物品として管理が可能なもので、教育又は研究の用に供するもの（使用予定期間が1年未満のものを除く。）をいう。

(管理責任者)

第3条 図書の管理責任者（以下「図書管理責任者」という。）は、学術情報センター長とする。

(取得)

第4条 図書を取得した場合は、図書管理責任者は、速やかに受入手続を行わなければならない。

(取得価額)

第5条 図書の取得価額は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 購入した図書は、購入代価及び付随費用
- (2) 寄附により取得した図書は、定価又は同種の図書を参考とした見積額（見積りが困難な場合は、備忘価額）
- (3) 雑誌等を合冊製本して図書とする場合 原則として、当該雑誌等の購入代価及び合冊製本に要した経費
- (4) 製作による場合 その製作に要した経費

(寄贈)

第6条 図書の寄贈について受入れをする場合は、所定の手続を経なければならない。

(図書の管理事務)

第7条 図書管理責任者は、図書の増減及び現在高を明らかにするために図書原簿を作成し、保管しなければならない。

(受入)

第8条 図書の受入れをするときは、図書原簿に記録することにより登録番号を与え、図書にその登録番号を表示しなければならない。

(保管および管理責任)

第9条 図書管理責任者は、登録した図書について、所定の場所に保管し責任をもって管理しなければならない。ただし、貸出等により利用中の図書については、利用者が管理責任を負うものとする。又、教員専用図書については、当該教員が管理責任を負うものとする。

(点検)

第10条 図書管理責任者は、第8条の規定により登録した図書の管理について、定期的に点検を行うものとする。

(登録の抹消)

第11条 図書管理責任者は、資産として登録されている図書が次の各号のいずれかに該当する場合は、登録を抹消することができる。

- (1) 破損又は汚損がはなはだしく、補修不能な図書
- (2) 第10条に定める点検の結果、滅失したと認められた図書

- (3) 災害，盗難等により滅失した図書
- (4) 保存の必要がないと認められた図書
- (5) その他図書管理責任者が登録抹消を適当と認めた図書

(処分手続)

第12条 図書管理責任者は，登録を抹消する図書のうち現存するものについて廃棄，贈与又は売却のうちから取扱方法を決定する。

(財産管理者への報告)

第13条 図書管理責任者は，決算時等必要に応じ，図書の取得及び除却の状況等を含め，図書の保管状況を財産管理者に報告するものとする。

(その他)

第14条 この規程に定めるもののほか，図書の管理に関し必要な事項は，別に定める。

附 則

この規程は，2007年4月1日から施行する。

公立大学法人神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規程

2007年4月1日

規程第104号

(趣旨)

第1条 この規程は、公立大学法人神戸市外国語大学学術情報センター規程第6条に基づき、学術情報センターの図書、逐次刊行物、視聴覚資料その他の学術情報（以下「図書等」という。）の利用について必要な事項を定める。

(利用の対象となる図書等)

第2条 この規程により利用できる図書等は、学術情報センターで所蔵するものとする。

2 学術情報センター以外で所蔵する図書等の利用については学術情報センターが別に定める。

(利用者の範囲)

第3条 図書等を利用できる者は、次に掲げる者とする。

- (1) 本学教職員
- (2) 本学大学院学生
- (3) 本学学生
- (4) 国内留学生
- (5) 本学客員研究員

2 前項に規定する者のほか、次に掲げる者は本学の利用に支障のない限り、学術情報センター長の許可を得て許可する範囲内で図書等を利用することができる。

- (1) 本学の卒業生
- (2) 図書館間相互協力貸借協定による者
- (3) 学術研究の目的をもって学術情報センターの利用を希望する大学等学術研究機関に所属する者
- (4) その他学術情報センター長の許可を得た者

(利用の方法)

第4条 図書等の利用の方法は、次の通りとする。

- (1) 館内利用
- (2) 帯出利用
- (3) 参考業務
- (4) 資料の複写
- (5) 資料相互利用
- (6) その他館内施設および機器等の利用

2 学術情報センター長は、必要があると認めるときは、前項の利用を制限し、又は禁止することができる。

(図書等を利用できる時間)

第5条 図書等を利用できる時間は、月曜日から金曜日までは午前8時40分から午後9時30分まで、土曜日は午前10時から午後6時までとする。ただし、春季、夏季及び冬季休業期間中の平日は午前9時から午後4時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、学術情報センター長が必要と認めるときは、臨時に時間を延長または短縮することができる。

(図書等を利用できない日)

第6条 学術情報センターの図書等を利用できない日は、次の通りとする。

- (1) 日曜日

- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- (3) 曝書期間
- (4) 蔵書点検等に必要期間
- (5) 年末年始
- (6) 春季、夏季及び冬季休業期間中における土曜日

2 前項の規定にかかわらず、学術情報センター長が必要と認めるときは、臨時に休館日を定めることができる。

（利用の停止等）

第7条 学術情報センター長は、別に定める施行規則等に違反した者に対し、図書等の利用を停止し、又は禁止することができる。

（損害賠償）

第8条 学術情報センターの機器、施設を滅失若しくは毀損したとき、又は資料を汚損若しくは紛失したときは、原状回復又は損害賠償の責を負う。

（規程の変更）

第9条 この規程は、教育研究評議会の議を経て変更することができる。

（規程の施行規則）

第10条 この規程に定めるもののほか、学術情報センターの利用に関し必要な事項は、学術情報センター長がこれを定める。

附 則

- 1 この規程は、2007年4月1日から施行する。
- 2 神戸市外国語大学図書館利用規程（2007年4月規程第81号）は廃止する。

附 則

この規程は、2009年8月1日から施行する。

附 則

この規程は、2015年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2016年4月1日から施行する。

神戸市外国語大学学術情報部会規程

2010年4月1日

規程第2号

(設置)

第1条 神戸市外国語大学教育研究評議会規程第8条第1項の規程に基づき学術情報部会（以下「部会」という。）を設置する。

(審議事項)

第2条 部会は、学術情報センター（以下「センター」という。）に関する、以下の事項について審議する。

- (1) 資料の選択・収集・保存に関する事項
- (2) 情報発信・機関リポジトリに関する事項
- (3) 利用サービスの向上に関する事項
- (4) 地域貢献・市民開放に関する事項
- (5) その他、センターの運営に関する重要な事項

(組織)

第3条 部会は、次の委員で組織する。

- (1) センター長
- (2) 各学科・グループから選出された教員 5名
英米学科1名
ロシア・中国・イスパニア学科のいずれかから1名
国際関係学科から1名
法経商・総合文化グループから各1名
- (3) センターグループ長
- (4) その他センター長が必要と認めた者

2 前項第2号に規定する委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。

3 委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(部会長)

第4条 部会に部会長をおき、センター長を充てる。

2 部会長は、部会を招集し、その議長となる。

3 部会長に事故があるときは、あらかじめ部会長が指名した委員が、その職務を代行する。

(議事)

第5条 部会は、委員の過半数の出席により成立する。

2 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第6条 部会長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求めて説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 部会の庶務は、センターにおいて行う。

(雑則)

第8条 この規程に定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、部会が定める。

附 則

この規程は、2010年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2011年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2017年4月1日から施行する。

(目的)

- 1 この指針は、公立大学法人神戸市外国語大学（以下「本学」という。）において運用する神戸市外国語大学機関リポジトリ（以下「リポジトリ」という。）の運用方針を定めることを目的とする。

(定義)

- 2 この指針において「リポジトリ」とは、本学の教育研究活動において作成された成果を電子的に収集し、恒久的に蓄積・保存し、学内外に無償で発信・提供することにより、教育・研究の発展に資するとともに、広く社会に対し貢献することを目指すシステムをいう。

(管理運営)

- 3 リポジトリの管理・運営は、学術情報センター（以下「センター」という。）が行う。

(登録者)

- 4 リポジトリに登録できる者（以下「登録者」という。）は、次のとおりとする。

- (1) 本学に在籍する又は在籍したことのある教職員及び大学院生
- (2) 本学の学部・学科コース・研究科・研究所・センター等の各組織、又はそれらを母体とする団体
- (3) 本学内に事務局がある、又は(1)に該当する者が委員や代表を務める団体
- (4) その他、学術情報センター長（以下「センター長」という。）が特に認めた者

(登録対象)

- 5 登録対象は以下の要件を満たすものとする。

- (1) リポジトリに登録・蓄積・保存（以下「登録」という。）する範囲は、本学において作成された別表に掲げる教育・研究成果物（以下「成果物」という。）とする
- (2) 公開に当たって、法令上、社会通念上、及びセキュリティ上問題が生じないもの
- (3) ネットワークを通じて配信できること
- (4) その他、センター長が適当と認めたもの

(登録手続き)

- 6 登録者は、自らが作成又は作成に関わった成果物について、別に定める手続きにより、その登録作業をセンターに依頼することができる。

(登録された成果物の利用)

- 7 センターは、リポジトリに登録された成果物を次のとおり利用する。

- (1) 当該成果物を複製し、リポジトリを構成するサーバに格納する。
- (2) 前記の複製物をネットワークを通じて不特定多数に無償で公開又は送信する。
- (3) 保存・利用・送信の便宜のために必要に応じて媒体変換を行う。

- 8 センターは、リポジトリに登録された成果物の利用について、前項に掲げる利用方法以外による利用は行わない。

(著作権の周知)

- 9 センターは、ネットワークを通じて成果物を利用するものに対し、著作権法を遵守するよう周知する。

(成果物の著作権と利用許諾)

- 10 リポジトリに登録し公開する成果物について、著作権が複数の者に帰属している場合、登録者は、項目7に掲げる利用について、他の著作権者の許諾を得ておかななければならない。

- 11 リポジトリに登録された成果物の著作権は、著作権者の元に留保される。

(成果物の削除)

- 12 センターは、次のいずれかに該当する場合は、登録された成果物を削除又は非公開化することができる。
- (1) 登録者から削除又は非公開の申請があった場合
 - (2) 他者に帰属する著作権，所有権等を侵害する，又は社会的にみて著しく不適切な内容を含むと，学術情報部会において認められた場合
- (免責)
- 13 本学は、登録された成果物を利用することによって生じた利用者のいかなる損害・不利益についても、一切責任を負わないものとする。
- (その他)
- 14 この指針に定めのない事項については、センター長が別に定める。

附 則

この規程は、2012年4月1日から施行する。

別表（項目5関係）

種 別	対象となる成果物
紀要論文	紀要類に掲載された論文
学位論文	本学に提出された博士論文，修士論文
研究報告書	ワーキングペーパー，ディスカッションペーパー，研究報告・調査報告（科研費等の助成金による研究成果の報告書等）
学術雑誌論文	各種学術団体等が発行する学術雑誌，研究会誌等に掲載された論文
会議資料	会議録・予稿集に掲載された論文，発表資料，ポスター等
教育資料	授業，講習会などで用いる資料，配布資料（講義ビデオなど動画も含める）
書籍	全部又は一部
その他	

* 大学院生の成果物については、指導教官の承認を得ることとする。

神戸市外国語大学学術情報センター図書館利用規則

2013年4月1日
学術情報センター長決定
2017年4月1日改訂

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規程(以下「利用規程」という。)第10条に基づき、神戸市外国語大学学術情報センター図書館(以下「図書館」という。)の利用について必要な事項を定めるものとする。

(利用者の範囲)

- 第2条 利用規程第3条第1項第1号に掲げる「本学教職員」には、非常勤講師、非常勤職員、名誉教授及びこれに準じる者を含めるものとする。
- 2 利用規程第3条第1項第2号に掲げる「本学大学院学生」には、研究生、研修員、特別聴講学生及びこれに準じる者を含めるものとする。
- 3 利用規程第3条第1項第3号に掲げる「本学学生」には、科目等履修生、外国人交流学生、特別聴講学生及びこれに準じる者を含めるものとする。
- 4 利用規程第3条第1項第4号に掲げる「国内留学生」とは、神戸市外国語大学国内留学生の受入に関する規程(2007年4月規程第59号)第2条に規定する者をいう。
- 5 利用規程第3条第1項第5号に掲げる「本学客員研究員」とは、神戸市外国語大学客員研究員に関する規程(2007年4月規程第77号)第2条に規定する者をいう。
- 6 利用規程第3条第2項第1号に掲げる「本学の卒業生」には、大学院修了生及びこれに準じるものを含めるものとする。

第2章 図書館カード

(図書館カードの交付)

第3条 図書館を利用する者に対し、図書館カードを交付する。

(図書館カード交付の範囲)

第4条 図書館カードの交付を受けることができる者は、利用規程第3条に掲げた者とする。

(図書館カードの交付)

第5条 図書館カードの交付を受けようとする者は、カード申請書をセンター長に提出しなければならない。ただし、本学の教職員証又は学生証の交付を受けた者は、それをもって図書館カードの交付を受けたものとする。

(図書館カードの有効期間)

第6条 図書館カードの有効期間は、次表のとおりとする。

区 分	有効期間
本学教職員 本学大学院学生 本学学生 国内留学生 本学客員研究員	本学に在職又は在籍している期間(名誉教授は、称号が授与されている期間)
本学の卒業生	図書館カードを交付した日の属する年度の末日までの期間

(図書館カードの取り扱い)

第7条 図書館を利用するときは図書館カードを携帯し、図書館職員の求めに応じ、これを提示しなければならない。

2 図書館カードの利用者は、次の各号を守らなければならない。

- (1) 図書館カードを譲渡又は貸与してはならない。
- (2) 図書館カードを紛失、破損若しくは汚損したとき、又は氏名若しくは住所に変更があったときは、速やかに届け出なければならない。
- (3) 前号による届け出をした者で図書館カードの再交付を希望する者は、所定の手続きを経るものとする。

第3章 館内利用

(書庫の図書等の利用)

第8条 書庫の図書等を利用しようとする者は、所定の手続きを経るものとする。

(貴重図書の利用)

第9条 貴重図書を利用しようとする者は、事前に所定の手続きを行い、センター長の許可を得なければならない。

第4章 帯出利用

(帯出利用の手続)

第10条 図書等の帯出利用を受けようとする者は、図書館カードを提示し所定の手続きを行うものとする。

(帯出制限)

第11条 次の図書等は、帯出することができない。ただし、特別の事由がある場合は、センター長が許可した者に限り、センター長が定める一定期間帯出することができる。

- (1) 貴重図書
- (2) 視聴覚資料
- (3) 電子媒体資料
- (4) 寄託図書(卒業論文、修士論文等)

2 次の図書等は、本学教職員に準じるものに限り、センター長の許可を得て帯出することができる。

- (1) 参考図書
- (2) 逐次刊行物(最新刊、特に指定したものは除く)

(帯出の冊数及び期間)

第12条 帯出することのできる図書等の冊数及び期間は、次表のとおりとする。

区 分	冊 数	期 間	備 考
本学教職員 客員研究員	30 冊	12 週間	逐次刊行物は 5 冊 1 週間
本学大学院学生 国内留学生	20 冊	4 週間	
本学学生 (4 年生)	15 冊	2 週間	
本学学生 (1・2・3 年生)	10 冊	2 週間	
本学の卒業生	5 冊	2 週間	

2 センター長は、次の各号の一に該当する場合は、前項の規定にかかわらず冊数を増加し、又は期間を延長することができる。

- (1) 春季、夏季及び冬季休業期間にかかる特別貸出期間
- (2) 特別の研究のため必要と認める場合
(帯出図書の取扱い)

第 13 条 図書の帯出者は、次の各号に定めるところを守らなければならない。

- (1) 帯出した図書等は、期間内に返却しなければならない。
 - (2) 帯出した図書等は、いかなる場合も転貸してはならない。
 - (3) 本学教職員の身分を失ったとき、又は本学大学院学生、学生が退学若しくは除籍処分を受けたときは、直ちに帯出中の図書等を返却しなければならない。
- (帯出利用の停止)

第 14 条 前条第 1 号、第 2 号に違反した者は、次の定めるところにより資料の帯出利用を停止する。

- (1) 期間を超えて返却した場合には、返却した日から起算して期間を超えた日数の間、帯出利用することができない。
- (2) 前号の規定違反を繰り返す者については、図書館の利用を停止することができる。

第 5 章 参考業務

第 15 条 利用者は、教育若しくは研究上に必要な資料の利用についての相談、又は文献の書誌事項、資料の所在調査及び事項調査等を図書館に依頼することができる。

第 6 章 資料の複写

(資料の複写及び制限)

第 16 条 図書等を複写しようとする者は、複写申込書をセンター長に提出しなければならない。

2 前項の複写申込書の提出があったときは、著作権法(昭和 45 年法律第 48 号)に基づき適法な範囲で図書等の複写を行い、又は条件を付して図書等を複写させることができる。ただし、次の図書は、複写することができない。

- (1) 寄託図書のうち、寄託の条件として複写を禁止しているもの
- (2) その他特にセンター長が指定するもの

(複写の費用)

第 17 条 複写に要する費用は、申込者が負担する。

(著作権に関する責任)

第 18 条 資料の複写に関する著作権法上の責任は、申込者において負う。

第 7 章 資料相互利用

(資料相互利用)

第 19 条 本学教職員、本学大学院学生及び本学学生は、他大学図書館等との相互貸借要項及び指針等に従い、現物貸借、文献複写及び訪問利用の依頼を行うことができる。ただし、非常勤講師については、現物貸借及び訪問利用は利用できない。

(他大学図書館等からの貸借・訪問利用の依頼)

第 20 条 図書館は、他大学図書館等から図書等の利用依頼があった場合は、本学における教育又は研究上に支障のない限り、これを許可することができる。

第 21 条 前条による利用の依頼があっても、次の各号に該当する資料は、対象から除外する。

- (1) 教員専用図書として購入され教員の保管下にある資料
- (2) その他センター長が指定する資料

第 22 条 現物貸借で一機関に対する貸出冊数及び期間は、次のとおりとする。ただし、センター長が特に必要と認めるときは、この限りではない。

- (1) 冊数 5冊以内
 - (2) 期間 搬送等に要する日数を含めて1月以内
- (文献複写の受託)

第23条 図書館が受託する文献複写の手続きについては、別に定める。
(相互利用の費用)

第24条 資料相互利用に要する費用は、すべて利用者が負担しなければならない。
(神戸研究学園都市大学図書館との相互利用)

第25条 神戸研究学園都市大学図書館相互利用については、「神戸研究学園都市大学図書館相互利用直接貸出実施要綱」による。
(神戸市立図書館との相互貸借)

第26条 神戸市立図書館との相互貸借については、「神戸市立図書館と神戸市外国語大学学術情報センター間の相互貸借実施に伴う協議事項」による。
(国立国会図書館送信資料の利用)

第27条 国立国会図書館資料利用規則(平成16年国立国会図書館規則第5号)第5章の2の規定により国立国会図書館より送信を受けた資料の利用については、別に定める。

第8章 館内施設・機器等の利用

(館内施設の利用)

第28条 AVブース又はマイクロ閲覧室の設備を利用しようとする者は、所定の手続きを経るものとする。

2 マイクロリーダープリンターの利用にかかる費用については、次表の定めるところにより、申込者が実費負担するものとする。

種別	対象者	色		1枚の複写料
マイクロフィルムの プリントアウト	本学大学院生 本学学生	モノクロ	B5判・A4判	25円
	学外者※1			35円

※1 学外者とは、本学教職員、本学大学院学生及び本学学生以外の利用者

(機器等の利用)

第29条 図書館内の情報機器を利用する場合は、「公立大学法人神戸市外国語大学情報資産運用・管理規程」(2011年8月規程第1号)及び「公立大学法人神戸市外国語大学情報資産利用規程」(2011年8月規程第2号)の定めるところに従う。

第9章 損害賠償

(届出義務)

第30条 図書等を汚損又は紛失した者は、図書紛失・汚損届を提出しなければならない。

(賠償の決定)

第31条 センター長は、図書紛失・汚損届を受け、紛失状況及び損傷の程度を考慮の上、賠償の決定を行う。

(利用制限)

第32条 賠償する者は、賠償が完了するまでの期間、利用規程第4条に規定する帯出利用等の利用について制限を受けるものとする。

(賠償方法)

第 33 条 賠償の方法は、現物賠償により行う。ただし、センター長が、現物賠償が不可能又は代物若しくは金銭による賠償が適当と判断する場合は、センター長の指定する代物又は相当の金銭を納めることにより行う。

(賠償免除)

第 34 条 センター長は、以下の場合で、やむを得ない事由があると認めるときは、所定の手続きを経てその責任を免除することができる。

- (1) 災害(火災、水害、地震等)による場合
- (2) 盗難にあった場合(警察に被害の届出をしたものに限る。)
- (3) その他センター長が認めた場合

(賠償完了)

第 35 条 賠償は、賠償図書の内入又は賠償金の支払いをもって完了するものとする。

2 賠償した者は、賠償完了後、いかなる不利益も蒙らないものとする。

(賠償後の図書等の取り扱い)

第 36 条 損害賠償が完了した場合、いかなる理由があっても賠償した図書又は賠償金の返還はしないものとする。

2 賠償完了後、賠償した者から申し出がある場合、汚損又は紛失した当該図書を譲渡することができる。

附 則

この規則は、2013 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、2014 年 1 月 7 日から施行する。

附 則

この規則は、2014 年 11 月 4 日から施行する。

附 則

この規則は、2017 年 4 月 1 日から施行する。

神戸市外国語大学学術情報センター図書館文献複写要項

2013年4月1日

学術情報センター長決定

(趣旨)

第1条 この要項は、神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規則第23条に基づき、資料相互利用における図書館が受託する文献複写の手続きについて必要な事項を定めるものとする。

(複写の目的)

第2条 文献の複写は、教育又は研究の用に供することを目的とする場合に限り受託することができる。

2 文献の複写は、神戸市外国語大学学術情報センター図書館に所蔵する図書等について行うものとする。

(依頼の対象者)

第3条 文献の複写を依頼することができる者は、次の各号のいずれかに該当する機関又は施設の所有者又は管理者とする。

- (1) 国立情報学研究所が実施する ILL 文献複写等料金相殺サービス加入機関
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条の大学又は高等専門学校に設置された図書館及びこれに類する施設
- (3) 大学等における教育に類する教育を行う教育機関で当該教育を行うにつき学校教育法以外の法律に特別の規定があるものに設置された図書館及びこれに類する施設(国又は地方公共団体又は民法第34条の法人が設置するものに限る。)
- (4) 学術の研究を目的とする研究所、試験所その他の施設で法令の規定によって設置されたものに設置された図書館及びこれに類する施設(国又は地方公共団体又は民法第34条の法人が設置するものに限る。)
- (5) 図書館法(昭和25年法律第118号)第2条第1項に規定する図書館
- (6) 学校図書館法(昭和28年法律第185号)第2条に規定する学校図書館
- (7) 国立国会図書館法(昭和23年法律第5号)第1条に規定する国立国会図書館
- (8) 文部科学大臣が小学校、中学校又は高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設に設置された図書館及びこれに類する施設
- (9) その他学術情報センター長(以下「センター長」という。)が認めるもの

(複写の申込み)

第4条 文献の複写を依頼しようとする者は、申込書をセンター長に提出して、その承認を得なければならない。

2 センター長は、文献の種類によっては、前項の承認をしないことがある。

(複写料金の納付)

第5条 前条第1項の承認を得た者は、文献の複写料金を納付しなければならない。

- 2 文献の複写料金は、別表に規定する複写料及び複写物の送料を合算した額とする。
- 3 第3条第1項第1号に掲げるものについては、国立情報学研究所が実施する ILL 文献複写等料金相殺サービスの規程により支払うものとする。
- 4 文献の複写料金を支払う者は、料金の額及び支払期限を厳守しなければならない。
- 5 納付された複写料金は、還付しない。

附 則

この要項は、2013年4月1日から施行する。

別表

種 別	色・大きさ	複写料
電子複写方式	モノクロ・A3判以下	35円
電子ジャーナル・CD-ROM等プリントアウト	モノクロ・A4判以下	35円
マイクロフィルムプリントアウト	モノクロ・A4判以下	35円

神戸市外国語大学学術情報センター市民利用制度実施要綱

2007年11月7日制定

2013年4月1日改正

(趣旨)

第1条 この要項は、神戸市外国語大学学術情報センター(以下「学術情報センター」という。)の市民利用制度に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 この制度は、本学における教育又は研究に支障のない範囲での学術情報センターの利用を通じて、市民の生涯学習に貢献することを目的とする。

(利用資格)

第3条 この制度を利用できる者は、次の各号の一に該当する満18歳以上の者とする。ただし、大学受験のための利用者は除外する。

- (1) 神戸市内に居住する者
- (2) 神戸市内の事業所等に勤務する者
- (3) その他学術情報センター長が認めた者

(利用者登録)

第4条 この制度の利用を希望する者は、登録に必要な書類を添えて学術情報センター長(以下「センター長」という。)に申請しなければならない。

- 2 センター長は、申請者を適格と認めたときは、利用者を登録し、利用者カードを交付する。
- 3 利用者カードの有効期限は、交付日から1年とする。

(登録料)

第5条 この制度の利用を希望する者は、次の各号に該当する場合、登録料として500円を支払うものとする。

- (1) 利用者登録を行なう場合
- (2) 有効期限を超えて再登録する場合
- (3) 紛失又は破損等で利用者カードを再発行する場合

(利用期間)

第6条 この制度による利用可能日は、学術情報センター開館中の土曜日並びに夏季、冬季及び春季の休業期間とする。ただし、学術情報センター長が必要と認めた場合はこれを変更することがある。

(利用方法等)

第7条 この制度による利用者は、学術情報センター所蔵資料の館内閲覧、館外貸出(5冊以内かつ2週間以内)及び複写(有料)の各サービスが利用できる。

- 2 その他の資料の利用及び関係諸施設・設備の利用については、神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規程(2007年4月規程第104号)による。

(雑則)

第8条 この制度について、この要項に定めのない事項については、学術情報センターの諸規定を準用する。

附 則

この要綱は、2007年12月1日から施行する。

附 則

この要綱は、2013年4月1日から施行する。

神戸市外国語大学学術情報センター国立国会図書館送信資料利用要項

2014年1月7日
学術情報センター長決定

(趣旨)

第1条 この要項は、神戸市外国語大学学術情報センター図書館利用規則第27条に基づき、国立国会図書館資料利用規則（平成16年国立国会図書館規則第5号）第5章の2の規定により送信を受けた資料の利用について、必要な事項を定めるものとする。

(利用者の範囲)

第2条 送信を受けた資料を利用できる者は、神戸市外国語大学学術情報センター図書等利用規程第3条第1項に掲げる次の者とする。

- (1) 本学教職員
- (2) 本学大学院学生
- (3) 本学学生
- (4) 国内留学生
- (5) 本学客員研究員

(利用方法)

第3条 送信を受けた資料の利用方法は、閲覧並びに複写物の作成及び提供とする。

(閲覧利用)

第4条 送信を受けた資料を閲覧しようとする者は、「国立国会図書館送信資料閲覧申込書」（様式第1号）をセンター長に提出し、閲覧室内の所定の機器で利用することができる。

2 閲覧利用に必要な識別番号、又は暗証番号は職員が管理する。

(複写利用)

第5条 送信を受けた資料の複写を依頼しようとする者は、「国立国会図書館送信資料複写申込書」（様式第2号）をセンター長に提出しなければならない。

2 前項の申込書の提出があったときは、申込者が第2条に該当する者であること、著作権法(昭和45年法律第48号)に基づき適法な範囲であることを確認の上、事務室内の所定の端末で職員が複写物を作成し、申込者に提供する。

3 複写物作成に必要な識別番号、又は暗証番号は職員が管理する。

4 申込者は、次表に規定する複写料金を納付しなければならない。

種別	色	大きさ	1枚の複写料
プリントアウト	モノクロ	A3判以下	35円
	カラー	B5判・A4判	75円
		A3判	105円

5 納付された複写料金は、還付しない。

(著作権に関する責任)

6 資料の複写に関する著作権法上の責任は、申込者が負う。

附則

この要項は、2014年1月7日から施行する。

5) 沿革

年	月	
1949	2	神戸市外国語大学開設が認可される
1951	7	図書館規程の制定
1956	5	図書館建設工事に着工
1958	5	図書館創設
1959	4	図書館落成記念式典
1968	4	書庫を2層に増築
1970	4	開架図書室の新設
	4	ラトビア共和国科学アカデミー基礎図書館と図書交換協定を締結
	7	市民開放の実施
	11	図書館実態調査の実施
1971	9	中村文庫の設置
	○	提案箱設置、希望図書制度の実施
1972	7	図書館実態調査報告書発行
	9	三木記念会より「三木記念文庫」設置の申し出あり
1974	1	外大図書館長選考規程制定
	9	図書館運営委員会に「神戸市外国語大学図書館改善要項」を提示
1975	10	紀要等大学刊行物が研究所から図書館に移管、開架室での利用開始
1976	12	大学移転計画発表
	○	アフロ・アメリカ黒人文庫設置
	○	団文庫設置
1977	○	打田文庫設置
1978	○	天津外国語学院との図書交換開始
1981	2	「総合計画委員会」の第二分科会において大学移転に伴う図書館棟の検討が開始
1983	11	上海外国語学院との図書交換開始
1985	1	図書館竣工
1986	2	「外大図書館規程」「外大図書館利用規程」「外大図書館運営委員会規程」制定
	4	「図書館利用規程」の改正 貸出冊数制限の緩和、利用可能資料の増加
	7	南開大学と図書交換に関する協定締結が承認
1987	7	図書館の市民開放を再開
1988	11	電算機導入準備委員会が「電算機システム導入に関する調査報告書」提出
1989		楠ヶ丘文庫設置
1990	4	「神戸研究学園都市大学連絡協議会」にて「図書館部会」の設置が決定
	8	BDS 導入
1991	9	図書館報「AD ALTIORA SEMPER」創刊
	9	「神戸研究学園都市大学連絡協議会図書館部会の発足
	10	「島尾敏雄文学展」と記念講演会「島尾敏雄と神戸」の開催
1992	8	森田文庫設置
1993	6	「神戸市図書館情報ネットワーク研究会」発足
1994	3	「神戸市図書館情報ネットワーク研究会」から調査報告書提出
	3	「打田文庫目録」第1冊刊行
	4	図書館業務電算化の基本調査に着手
	4	ハンガリー科学アカデミー図書館との雑誌交換開始
1995	1	阪神淡路大震災発生
	2	図書館利用再開
	3	学内LAN敷設
	10	図書館業務の電算化 「図書館利用規程」改正
	10	「学内LAN運営規程」制定
1995	12	学内LAN利用の開始
	12	学術情報センター-ILL（図書館間相互貸借）に加盟
1995	○	CD-ROM提供開始
1997	4	土曜日の利用時間が13時-21時から10時-17時に変更

- 1997 ○ WWW 利用可能マシンの設置
- 1998 1 雑誌検索マシンの設置
- 1998 ○ キーワード検索マシンの設置
- 2000 4 職制改正により、研究所の視聴覚教育係と統合し「図書館情報管理サービス係」となる
- 2001 1 「神戸市図書館情報ネットワークシステム」システム更新
- 1 NACSIS 新 CAT 対応、インターネット・携帯電話からの蔵書検索が可能に
- 2001 6 神戸市内の公共図書館との相互貸借サービス開始
- 地方自治情報センターから「地方公共団体優秀情報処理システム」として表彰される
- 2002 5 OPAC による予約受付開始
- 10 秋季図書館ガイダンスの実施
- 「よくある質問」の配布開始
- 2003 ○ 神戸研究学園都市大学連絡協議会加盟大学の図書館利用が教員・院生で開始される
- 2004 10 洋雑誌のオンライン版（オンラインジャーナル）の提供開始
- 神戸研究学園都市大学連絡協議会加盟大学の図書館利用が学生にも拡大される
- 2005 4 閲覧席 40 席増設
- 6 ILL メール通知サービス開始
- 2006 1 新図書館業務クライアント、OPAC 稼動 WebOPAC 予約可能に
- 3 入退館システム導入
- 4 図書館の組織変更「学術情報係」「情報メディア係」の 2 係に
- 12 「司書のおすすめ」開始
- 2007 4 「学術情報センター」に改称
- 11 ILL 相殺システムに参加
- 12 利用を拡充した「図書館市民利用制度」の開始
- 2008 2 空調設備改修
- 4 パスファインダー「infosheet」発行
- 8 閲覧室拡張工事開始
- 2009 4 土曜日の利用時間が 18 時まで延長
- 4 閲覧室増築工事完成 閲覧席増設 視聴覚ブース移設完成
- 6 ゼミガイダンスの開始
- 6 図書館 Web サイトのリニューアル
- 2010 4 学術情報部会の設置
- 7 館報 32 号よりリニューアル発行
- 年次報告発行
- 2011 3 第二閲覧室 1 階に無線 LAN 敷設 ノートパソコン 24 台、プリンタ 3 台配置
- 3 小西文庫設置
- 10 ビブリオバトル開催
- 11 選書ツアー センター長茶話会実施
- 11 機関リポジトリ設置について教授会で承認
- 12 NII に JAIRO Cloud の利用を申請し承認される。
- 2012 1 リポジトリワークショップ開催
- 2 「公立大学法人神戸市外国語大学学術情報リポジトリ運用指針」が教授会で承認
- 第二閲覧室 1 階にノートパソコン 8 台、プリンタ 1 台追加。パソコン 32 台、プリンタ 4 台に
- 3 B D S、入退館ゲート入れ替え
- 4 「公立大学法人神戸市外国語大学学術情報リポジトリ運用指針」施行
- 5 JAIRO Cloud によるリポジトリ構築開始
- 6 書庫 2 階現代中国語資料のデータ遡及事業
- 8 CSI 委託事業「次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業」（領域 1）受託
- 8 リポジトリ試験公開開始
- 10 初年次教育（図書館の使い方）実施
- 11 Re ユース実施
- 11 来館者アンケート実施
- 2013 3 製本新聞の保管庫（本部棟地下）新設

- 4 学術情報リポジトリ正式運用開始
洋装漢籍本廻及入力開始
- 8 教員著作コーナー設置
- 2014 1 「神戸市外国語大学学術情報センター国立国会図書館送信資料利用要項」制定
- 3 ロビー・トイレ改修工事 ラーニングcommons設置
書庫3階種蜜書架改修工事
- 4 組織改正・情報メディア班が経営企画グループに
ラーニングcommons供用開始
授業期の開館時間を8:40開館に変更
1・2年生の貸出冊数5→10冊
- 6 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用開始
- 8 OPACリニューアル・ILLのWeb受付開始
- 9 図書館Facebook試験公開
ラーニングcommons・第二閲覧室PC更新、学認に参加(情報基盤更新)
- 10 ラーニングアドバイザー(LA)活動開始
ノートPC10台図書館内貸出利用開始
- 2015 4 ラーニングcommons8:00開室(職員配置なし)
閉館時間21:20に延長 館内整理日の開館時間を17:00→12:00に変更
- 5 Facebook正式運用開始
図書館ホームページリニューアル
- 6 ブクログ運用開始
OPACに絞込み機能追加
- 11 来館者アンケート実施
- 2016 3 閲覧室書架に落下防止装置を設置
- 4 書庫1Fを「開架書庫」として学生等に開放
閉館時間21:30に延長
- 6 70周年記念行事 本のリユース会開催
- 7 国立国会図書館「歴史的音源(れきおん)」配信サービス利用開始
試験期日曜開館実施(試行)
- 11 卒論電子版閲覧提供開始
- 2017 1 試験期日曜開館実施(試行)
- 2 試験期日曜開館実施(試行)

6) センター長（図書館長）

氏名	任期	氏名	任期
図書館長		20 高原 脩	1991.4.1～1994.3.31
1 寺沢 智了 (文部事務官)	1949.4.1～1952.5.30	21 北畠 霞	1994.4.1～1997.3.31
2 小川 佐太郎	1952.6.1～1953.9.30	22 原田 松三郎	1997.4.1～2000.3.31
3 山下 修	1953.10.1～1955.9.30	23 大塚 秀之	2000.4.1～2003.3.31
4 岩井 茂	1955.10.1～1957.9.30	24 佐藤 晴彦	2003.4.1～2006.3.31
5 本田 実	1957.10.1～1959.9.30	25 近藤 義晴	2006.4.1～2007.3.31
6 山本 守	1959.10.1～1961.9.30	学術情報センター長	
7 久保 次郎	1961.10.1～1963.9.30	26 益岡 隆志	2007.4.1～2010.3.31
8 川崎 武夫	1963.10.1～1965.9.30	26 和田 四郎	2010.4.1～2011.3.31
9 沢井 澄	1965.10.1～1967.9.30	27 益岡 隆志	2011.4.1～2014.3.31
10 本多 三七	1967.10.1～1969.9.30	28 太田 斎	2014.4.1～2017.3.31
11 林 雪光 (館長職務代行)	1969.10.1～1970.6.6	29 岡本 崇男	2017.4.1～
12 木村 保重 (館長職務代行)	1970.6.7～1972.10.31		
13 貫名 美隆	1972.11.1～1974.3.31		
14 貫名 美隆	1974.4.3～1977.3.31		
15 大芝 孝	1977.4.1～1980.3.31		
16 小西 友七	1980.4.1～1983.3.31		
17 赤松 光雄	1983.4.1～1986.3.31		
18 蔵中 進	1986.4.1～1989.3.31		
19 赤松 光雄	1989.4.1～1991.3.31		

神戸市外国語大学学術情報センター

図書館活動報告 2016年度

2017年6月12日 発行

神戸市外国語大学学術情報センターグループ